



県北建設事務所
建築住宅課
建築技師 熊田一憲

福島運転免許センター耐震改修工事について

施工場所:福島市町庭坂 地内

1. 概要

工期:平成26年9月1日～平成27年3月20日

工事費:105,066千円
(関連する電気・機械設備を含めた一括発注)

◎建物概要

昭和55年建設

RC造 4階建て 延床面積7,140m²

◎工事概要

耐震改修工事

- ・外付けRCブレース補強: 7面
- ・RC耐震壁 増設 : 2箇所
- ・開口部閉塞 : 1箇所
- ・耐震スリット : 18箇所

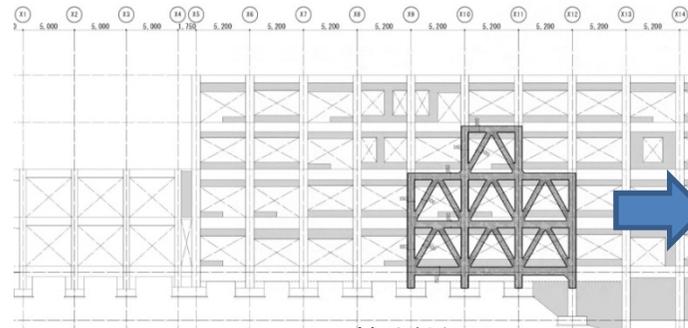
◎施工者:株式会社 亀岡工務店



～案内図～



～建物全景～



～補強軸組図～

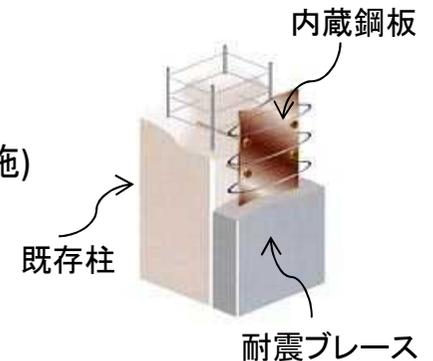


～ブレース内蔵鋼板建込み状況～

2. 経緯

- ・平成16年度:耐震診断:X・Y方向共に『耐力不足』
- ・平成25年度:耐震診断(再):X方向のみ『耐力不足』
- 〃 :耐震改修基本計画策定及び実施設計
- ・平成26年度:補強工事(施工中)

※外部からの補強で、執務を中断することなく工事が可能な工法



既存柱

耐震ブレース

現場条件

工事期間中の業務休止が不可能(平日・日曜日は試験講習を毎日実施)

⇒極力外部からの補強とし、補強箇所を最小とすることを要求。

⇒条件を満足する工法の選定

外付けRCブレース補強の採用※

3. 課題

【音が出る主な作業】

- ・各階バルコニーのスラブ解体
- ・耐震壁及びスリット部のはつり作業
- ・ブレース・耐震壁のアンカー穿孔・打設 etc

・居ながら改修工事

・施設の特性

・施設の休館は土曜・祝日のみ

・解体工事の遅れ⇒RCブレースの製作ができない

・密な鉄筋間隔

・冬期の外部仕上げ



音が出る作業への厳しい制約



後工程に影響



コンクリートのジャンカ防止、塗装工事の温度管理等、徹底した品質管理が必要



4. 課題への対応・進捗状況

◎課題への対応

工程管理の徹底

・主要な作業⇒施設の休館日の土曜・祝日に作業員を増員し集中的に作業。

・平日⇒試験・講習を避けた時間帯を狙い作業。

工法の見直し

・解体等の工法を見直し、作業に要する工期を短縮。

⇒対応が功を奏し、主要な作業について順調に進捗！

◎進捗状況

・進捗率：内部工事80%、外部工事70%(平成27年1月現在)



5. おわりに

今回、監督員として、受注者が円滑に施工できるよう発注者・施設管理者との調整に取り組んだ。その結果、耐震改修工事の順調な進捗につながり、地震に対し安全な施設へと近づいている。

こうした工事を一つ一つ完成させることが『安全で安心できる生活環境の確保』につながることを常に念頭に置き、残り少ない工期、モチベーションを高くして完成に向けて努めたい。